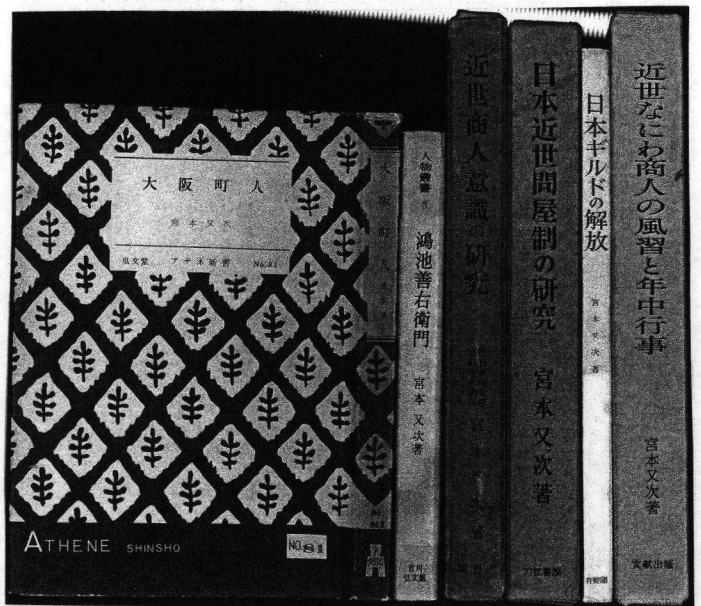


宮本又次 （著） 經濟史學者、經濟學博士。明治四十年二月五日大阪
 生れ、平成二年二月十一日歿（一九七一）（一九〇七）。昭和六年京都帝國大學經濟
 學部卒。彦根高等商業學校教授を経て、二十年九州帝大教授、二十
 六年大阪大學教授、のち關西學院大學・福山大學各教授歴任。四十五
 年「小野組の研究」により日本學士院賞受賞、六十二年文化功勞者。
 著書「近世商人意識の研究」（家訓及店則と日本商人道）、「日本商業史
 の研究・その二」（昭和十七年十一月）、「二十五有斐閣」（昭和十七年十一月）、
 「商人」（昭和十七年十月）、「二十有ダイヤモンド社」（昭和十七年十一月）、「合
 著・錦城出版社編、昭和十八年六月十日大阪・錦城出版社」（昭和十八年六月十日）、
 「近世問屋制の研究（近世問屋制の形成）」（昭和二十六年六月十日）、
 「江書院」（昭和二十六年六月十日）、「日本ギルドの解放—明治維新と株仲間」（昭和二十二年八月）、
 「二十有斐閣」大阪大學經濟學部社會經濟研究室研究叢書」（昭和二十二年八月）、
 「大阪町人」（昭和二十二年九月十日）、「大阪町人」（昭和二十二年九月十日）、「大阪町人」（昭和二十二年九月十日）、
 「鴻池善右衛門」（昭和二十二年九月十日）、
 「年九月、二十五年吉川弘文館」（昭和二十五年九月）、
 「物叢書」（昭和二十五年九月）、「タメリカ」（昭和二十五年九月）、
 「研究」（昭和二十五年九月）、「編、昭和四十五年二月
 二十有東洋經濟新報社」（昭和二十五年二月）、
 「紙業の二〇〇年—紙の文化と産
 業」（昭和二十五年二月）、「日本経営史研究所
 編、昭和四十八年八月一日王子
 製紙株式會社・十條製紙株式會社・本州製紙株式會社」（昭和二十五年八月一日）、
 「甲戌冊録」



附録五十八年七月二十四日大阪刊、可成世なりの商人の風習と年中行

事『(附録五十二年二月十八日文獻出版)等。